

開講年度・学期	2017年度・前期	授業形態	演習
科目名	基礎演習	科目ナンバー	JASEM1101
英語表記	Seminar for Freshmen	担当教員	阿部 和文
単位数	2		

科目の主題

法学・政治学の基礎トレーニング

授業の到達目標

一年次後期から順次履修できるようになる専門科目をはじめとして、法学・政治学を学ぶ（大学だけでなく自主的なものを含む）上で、最低限必要となる能力を身につけることが、この授業の到達目標である。具体的には、次の諸点である：

- ① 学習に必要な知識はどのようにして得られるのか、その方法を習得する
- ② 様々な素材・資料を手がかりとして、自分自身で設問・課題を立てることができる
- ③ 資料・文献を正確に理解・整理し、そのうえで②の能力にもとづいて批判的な検討・考察ができる
- ④ ②③の能力を前提として、かつ学術的なマナーを守って、書評・レポートを作成する
- ⑤ 必要な資料を検索し、疑問点を質問・相談等により解決する方法を身につける

授業内容・授業計画

法学・政治学の基礎的な素材を取り上げて、それに関連して学生が自主的に調べたことの報告や討論を行う。それを通じて、必要な文献や資料を調査・分析する能力を身につけ、発表・議論・ディベートなどのコミュニケーション能力を磨き、一緒に勉強していく仲間を見つけ教員との学問的な関係の築き、法学・政治学を今後専門的に学んでいくために必要となる力を養う。

以下におおまかな授業計画を示す。ただし、「演習」と書かれた部分のスケジュールは、具体的な進捗状況などに応じて修正される可能性がある。

第1回	ガイダンス
第2回	図書館の使い方① OPACの使い方
第3回	図書館の使い方② 資料検索の実習
第4回	演習（共通教材に基づく説明）
第5回	演習（共通教材に基づく説明）
第6回	演習（課題図書の見学）
第7回	演習（課題図書の見学）
第8回	視聴覚教材による法学政治学のテーマ考察（全クラス合同）
第9回	演習（課題図書の見学）
第10回	演習（課題図書の見学）
第11回	演習（課題図書の見学）
第12回	演習（課題図書の見学）、書評の提出
第13回	演習（書評に関する検討）
第14回	法学・政治学に関する講演の聴講（全クラス合同）、 書評コンクール優秀者表彰
第15回	まとめ

事前・事後学習の内容

共通教材・本クラスで使用する課題図書ともに、具体的な予習箇所については、毎回の授業時間中に指示を行う。課題図書については、担当者を割り当てて発表をしてもらう予定だが、その場合でも、参加者全員が該当箇所を読み込んでくることが必須である。

評価方法

演習への参加状況、提出された書評（2000字程度）を総合的に評価する。なお、出席回数が3分の2未満である場合は原則として単位を認定しない。

受講生へのコメント

法学部1回生にとっては重要な意義をもつ授業ですので、基本的に法学部1回生全員が参加することを予定しています。

教材

基礎演習共通教材（配布する）

その他、書評対象の書籍等については開講時に指示する。

その他**履修可能最低年次**

1年次生のみ